



編集発行
羽津北小学校
PTA広報部
印刷
阿竹印刷工業(株)

第 52 号
平成6年7月15日発行

4月23日に、授業参観と平成6年度PTA総会が開催されました。

写真説明：右上) 昨年度の陶芸教室でご指導いただいた市川禎作氏に感謝状が
おくられました。右下) 熱心に審議する会員のみなさん。

左上) 子供と保護者の同時登校。左下) 6年生の授業参観。

訂正済
P4, P5, P7.

雑草が生い茂る季節になりました。

- ・葉も大きく、背も高く、根も深くまでしっかりと張っている草
- ・葉は立派だけれど、見かけによらず根の浅い草
- ・葉は小さく可憐だけれど、細い根を縦横に張りめぐらしている草
- ・葉も根も細く、弱々しい草

それぞれの草に合った抜き方をしないと、根っこまでうまく抜けません。

子ども達も、一人一人個性が違い、体格も能力も違います。

家庭環境が同じ兄弟でも、ずいぶん違うものです。

雑草のように



合い、自ら学ぶ子どもへの育成を目指しています。

認め合い、助け

合い、助け合っている。正しい判断力や助け合う心を持つ人に成長してほしいと願っています。

新学期の始業式で、子ども達に「一人一人の違いがわかる子になろう」と話しました。人間それぞれ姿かたちが違うように、性格や物の見方、考え方にも違いがあります。その違いを知りお互いを認め合い、わかり合おうと心がけ、自分自身を見つめる目を育て、正しい判断力や助け合う心を持つ人に成長してほしいと願っています。



学校長 宮田 都喜美

雑草と子ども

子ども達の能力を見いだし、伸ばすように教育をするのが、教師や親の努めです。個々の子どもの個性や特性を再確認しなければなりません。

子どもたちの 健やかな成長を願って

PTA会長 赤尾 敏



会員の皆様には、日頃よりPTAの活動に對しまして、何かとご協力をいただき厚くお礼申し上げます。昨年度に引き続き会長を務めさせていただくことになりました。微力でございますが、子どもたちの健やかな成長を願ひ努力し

てまいりたいと考えております。この一年間、よろしくお願ひ申し上げます。お隣の羽津小学校は、今年、創立百二十周年を迎えました。長い歴史の中で、PTA活動も練磨されてきました。そして、それが本校PTAの礎となつていふことは、いまさら申すまでもないでしょう。PTAの目的は、次代を担う子どもたちを、心身ともに豊かに、健全に育て、教育環境の改善・充実に努めることであり、それには

まず保護者と教師の相互理解をよりいっそう深め、学校と家庭との各々の役割、子どもたちの様子などを気さくに話し合える場を、より多く持つことが大切です。また、地域の方々や諸団体と連携して「子どもの最善の利益」をしっかりと考え、保障していかねばなりません。日本は戦後、経済的には急速に豊かになりました。しかし、物質的に恵まれたけれども、失つてしまったものも多しいわれていいます。親と子の間の対話、先生と生徒の間の信頼、友達との豊かな交流、いのちに対する優しさなどがそれです。

また、「女だから……」「障害者だから……」という差別は、なくなることなく、甚くはひこつていきます。「子どもだから……」も例外ではありません。子どもは戦後、経済的には急速に豊かになりました。しかし、物質的に恵まれたけれども、失つてしまったものも多しいわれていいます。親と子の間の対話、先生と生徒の間の信頼、友達との豊かな交流、いのちに対する優しさなどがそれです。

平成6年度活動方針

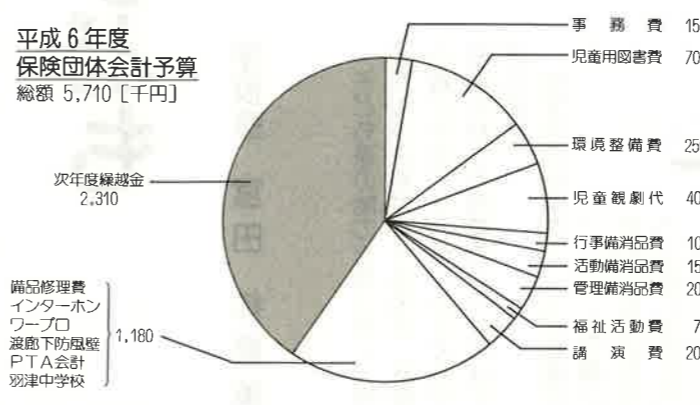
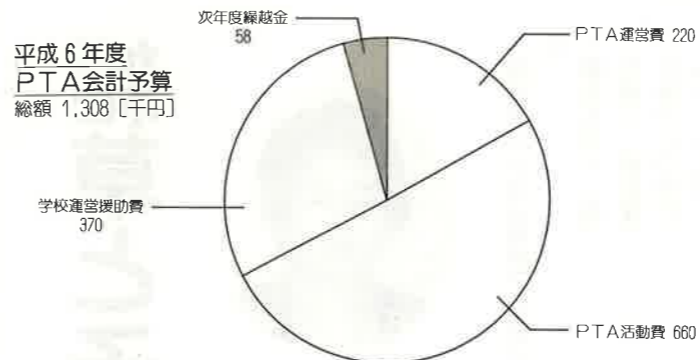
1. 次代を担う子どもたちの健全な育成を図り教育環境の改善・充実に努める。

- ☆子どもたちの非行防止と安全の確保 (交通安全、危険箇所点検整備、補導、あいさつ励行運動等)
- ☆健康で心豊かな人間性をはぐくむ (環境美化・緑化の推進、奉仕活動)

2. 保護者と教師の相互理解をより一層深め、地域に根ざしたPTA活動の推進を図る。

- ☆学級PTAを中心とした活動の充実
- ☆講演会、創作教室、スポーツ等の親子の集いの開催
- ☆広報紙、委員会ニュース、通信等の積極的活用によるコミュニケーションの充実

安全関係の話題や安全部の活動概況報告も兼ね、安全ニュースを適宜発行予定です。



平成6年度 事業計画

		行事内容及び開催日等
総	会	4/23
全	体会	4/18
本	部役員会	4/15、及び原則各月第2火曜日(4月、8月を除く)
常	任委員会	4/18、及び原則6・10・12月の第3火曜日
学	級委員会	委員会、懇談会、学級委員会ニュース発行等
校	外補導/町委員会	万古祭、盆踊り、志氏神社夏・秋祭補導/パトロール、プール開放・監視、登校班編成等
専	文 教 部	部会、創作教室、教育講演会等
	広 報 部	部会、「けやき」発行3回予定(7、12、3月)
	保 健 体 育 部	部会、インディアカ練習、親睦インディアカ大会、救急実技講習会、運動会準備等
	安 全 部	部会、危険箇所点検、交通キャンペーン等
市 P 連 等	環 境 整 備 部	部会、校内環境整備等
	市P連大会定期総会、東部ブロック会議、常任議員会、広報紙展、指導者研修会、母親部会、同和教育推進研修会、人権問題研修会等	
羽津地区行事	社会福祉協議会関係、青少協関係、地区運動会、地区文化祭、スポ少関係等	

専門部紹介

環境整備部

部長 久志本 忠典

草木が背伸びする様に成長している今日頃です。さて環境整備部は初めて部会を五月二十八日開き次の様に話し合いました。今年は草・木・花の手入に力を入れたいと思います。尚、校庭内の溝に砂がすく溜っているのが、完全とはいきませんが取り除くつもりです。夏休み、皆様に参加いただき草取りをしていただきますが、その時、溝の砂取りもお願ひすると思ひます。ご協力の程よろしくお願ひ致します。



親睦インディアカ大会 6/12日参加18チーム

保健体育部

部長 荒木 邦雄

この原稿を読んで頂く頃には、恒例となりましたPTA親睦のインディアカ大会も盛況のうちに終わり、いい汗かいて、ますます深まった会員相互の親交を感じられていることと思ひます。保健体育部では、会員の交流の場として年間を通して体育館を開放していますので、今大会を機会に更に多くの人に参加して頂けるものと期待しています。

PTAの役割を考え、話し合う

安全部

部長 今市 脩

子供達にとって事故は何時、何処で起こるか判りません。登校時、下校時は勿論、帰宅後、子供達が自由に遊び回る時間帯が最も危険な時ではないでしょうか。危険は至る所にあり、なかなか危険を予知する事は困難です。学校側でも絶えず教育や指導を通じて注意して頂いてますが、安全はこれで十分という事はありません。安全確保は先生や安全部の活動のみでは不十分でPTA皆様の協力が大きな支えになります。

本年度は交通安全、危険箇所の点検整備を主に活動予定です。又、

文教部

部長 西川 祐子

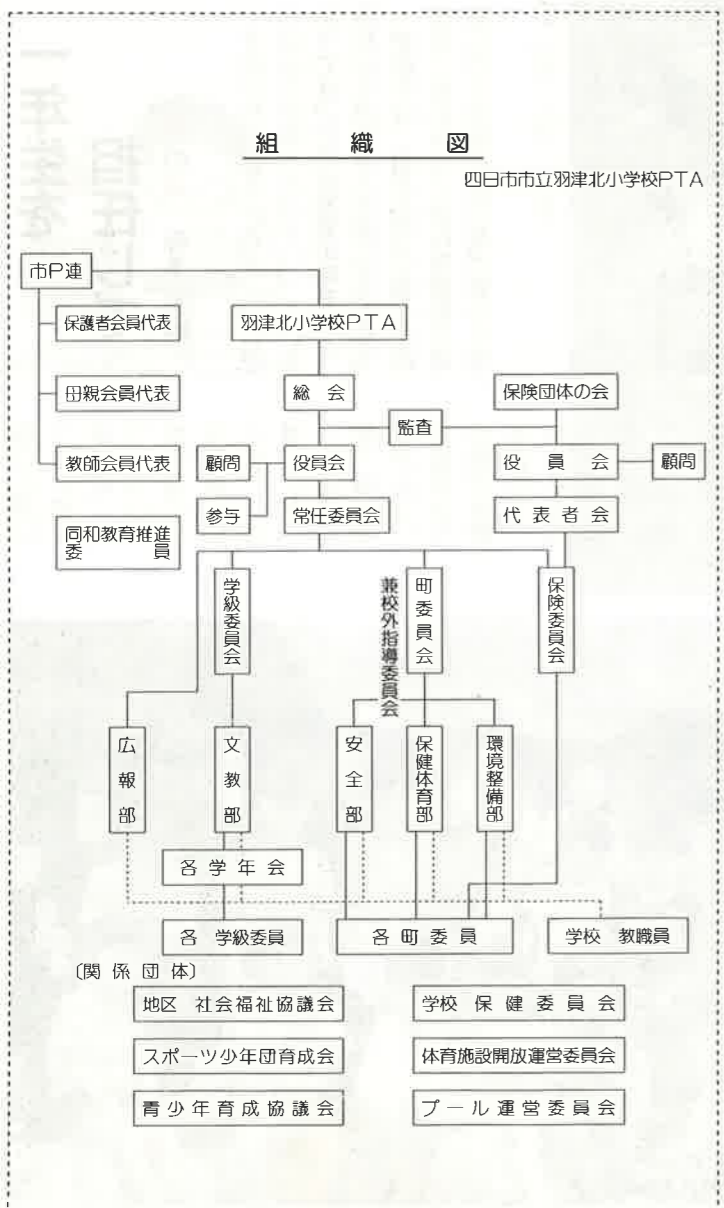
文教部は、昨年好評でした料理教室の開催、そして朝鮮学校の李校長先生を講師として迎え、講演会を予定しています。今回の料理教室は、朝鮮学校のお田さんと一緒に、朝鮮料理をつくりながら友好を深めていきたいと思ひます。

今、私達のまわりには、いろいろな差別や偏見があります。相手を

広報部

部長 八巻 敬司

思いやれない行動は、いじめにもつながっていきます。今回の活動を通し、共に語り合うなかで理解を深め、まず親が、異質、異文化を受け入れるという心の豊かさを、また、人間としての信頼、友情が深まればと思ひます。





一年一組 男子

やっとなれ 一年生!



めばえ

一の☆ 水谷 さとみ

教室の南側に、生活科でまいたあさがおが、緑鮮やかに成長して美しい花を開かせようとしています。

一年間高学年を担任してきた私にとって、新しい一年生とのつながりは何もありません。見知らぬ大人と子供。でも、初対面の入学式から今日まで共に学び生活する中で、

まるでこのあさがあの成長のように、少しずつ根がはり、芽を出し、茎が伸び、両者の心のつながりが深まってきたように思えます。そして今は、ひとりひとりのあどけない顔やしぐさがとても愛らしく感じられるようになってきました。夢と希望



一年一組 男子



一年一組 女子

一年生を

担任して

一の☆ 寺本 芳隆

子供たちを見てみると、少しずつ自分の世界を広げていっているようです。いまは緊張の顔も消え、みんな生き生きと活動しています。学校では、身の回りの整とんの仕方、あいさつ、みんなの前での話し方、食事の仕方など新しく学

ぶことがいっぱいありますが、一つ一つしっかり身につけてほしいと思います。そして、一年生では、「みんななかよし」をめめて、活動や体験を通して、友達と交わったり、情報交換をしたりして学んでいく子供を育てていきたいと考えています。喜怒哀楽を体いっぱい表現するかわいい子供たちの芽をすくすく伸ばしていこうに努力していきたいと思えます。



一年三組 男子

おはよう いいきもち

一の三 安田 晴美

一年生の国語の教科書に「おはようっていいきもち」という詩がある。

朝が来ると言つ「おはよう」の言葉。言つと気持ちがいい、言われると気持ちがいい。という内容で、最後は、

さあ、
いちにちがはじまるよ。
と結んでいる。

あいさつは、どれも簡単な言葉だけれど、人と人をつないでくれる。私たちが、毎日、たくさんの人と気持ちのよいあいさつをかわして友達の輪を広げ、「さあ、がんばろぞ」という気持ちで朝を迎えよう。

をいっぱいランドセルにつめて入学したこの子たちに、「教室へ入ると安心する、学校へ来ると楽しい」と感じてほしいなと思います。ハハ

一年二組 女子



一年三組 女子

5年



5の3 森井秀樹 5の2 大佛智代 5の1 前田節

オールスタ 先生

一キャスト 紹介



教頭 吉野司郎 校長 宮田都喜美 事務 伊藤恵子

6年



6の1 石川義常 6の2 西村園子

1年



1の8/ 水谷さとみ 1の*2 寺本芳隆 1の3 安田晴美

子どもはいないが…

教頭 吉野 四郎

初めて教頭になった大谷台小の一年目の今頃は、あちこちの教室から聞こえてくる子どもたちの声や歌に、「もう一度、担任したいな」と、毎日思っていました。今は、あきらめて、自分ができる仕事を細々としています。担任はしていませんが、子どもたちが生活しやすく、先生たちが気持ちよく働けるための条件づくりにもしっかりと価値があるものだと思います。

五の三 森井秀樹
今年度より羽津北小学校でお世話になります。教職につき九年目となりますが、その間、たくさんの子どもの出合い、子どもたちやその親たちからたくさんのお話を学びました。そして、「子どもを育てる」という営みの中で、私自身も育てられているということを実感しています。

今年も二十人の子どもの担任します。

子どもが何を感し、何を考えているのか。そして、子どもにとって何が大切なのか。理屈だけでなく、子どもの姿から、子どもとともに考えていけたらと思います。

子どもが見える教師をめざしがんばります。よろしくお願います。

2年



2の1 伊藤聡子 2の2 藤井千佳 2の3 前川雅子

3年



3の3 井村文江 3の1 樋口智代 3の2 田中準郎

4年



4の1 城 吉基 4の2 川口寿子

四の二 川口 寿子

本年度、県小学校から羽津北小学校に転任してまいりました川口寿子です。住んでいるのは三重地区の西坂部町です。羽津北小での一年目に担任させていただきました。四月一組の元気な子どもたちです。彼らは、外に出ての学習が大好きです。六月には子どもたちとともに地域のごみの問題について各自治会長さんにお話をうかがうことができました。そのことは子どもたちにとって貴重な体験になったようです。地域の方々の御協力に感謝感激でした。羽津北小での子どもたちとの生活がいよいよ展開を見せてくれるので今からワクワクしています。どうぞよろしくお願います。

4名の新しい先生方に、ごあいさつをいいただきました。



用務 堀田弘子 給食 山下美子 給食 原田尚美

専科 駒田かよ

初めて羽津北小学校に来た日、学校のまわりの道を、ゆつくり通っていききました。そうすると、田植え前の、ほこほこした土のにおいが、風に運ばれ体の中にすつと入ってくるのを感じました。小学生の頃、田植えの時期に毎年おこなわれるお寺の祭りで遊んだことを、思い出しました。最近なかなか感じるものが出来なくなってきた季節のおいが、学校の周りには、たくさんあるんだな、とても嬉しくなりました。秋、台風の影響にびびりながらも、いっしょけんめい稲を育てていく稲…。稲たちが穂を揺らぐかきし、秋のおいを運んでくれるのを楽しんでいます。

専科 駒田かよ 養護 伊藤初美 専科 加藤裕子



春の遠足

5月2日 伊坂ダム

遠足に行つたこと

三一一 おく山 よつこの

月曜日、ぼくは遠足に行きました。行つた所は、伊坂ダムです。とみ田駅から電車で、のつてあかつき学園前駅でありました。あかつき学園から伊坂ダムまで歩きました。ダムまで歩いていけると竹やぶを通りました。竹の子が、

楽しかった遠足

三一一 岩田 朋子

五月二日遠足で伊坂ダムに行きました。学校から富田えきまで歩きました。かすみがつらから電車にのらなかつたから、つかれました。やつと富田えきに着いて、電車にのりました。暁学園前で下りました。そしてまた歩きました。

三一一 すずき あさみ

えん足のとき、みんなでおべんとを食べたり、あそんだりしました。あるいているときははいやだつたです。わたしは、あやこちゃん、あやこちゃんのおねえちゃん、手をつなぎました。たのしかったです。みんなで、おかしもかえつこしました。みんなとよくにたものがありました。おもしろいところでした。もっと、あそびたいなあ、思いました。

たくんはえていました。

竹やぶを通りすぎた後、また竹やぶがありました。また、竹の子がはえていました。それから、上りさが、下りさがたくんありました。伊坂ダムについたら、しき物をしました。昼ごはんを食べてから、あやつを食べました。あやつを食べてからあそびにいきました。楽しかったです。

遠足のこと

三一一 伊藤 紗矢香

五月二日に、遠足に行きました。



あるいて行くときに、まさきくんと、ぼうで、手をつなぎました。それで、先生が、「手をつながらおかしをせんぶもうよ」と、いつてたので、つなぎました。それで先生と、まさきくんと、しゃべつて行きました。

それから、一組のともみちゃん、と、一組のゆりなちゃんといつしよに、すわりました。それから、ふえがなつて、おべんとを、たべました。それで、ちひろちゃんに、ウインナーを、もりました。あとから、おかしをあげました。

ともみちゃんとゆりなちゃんとかえつこをしました。

それから、先生たちと、なわとびをしました。あとから、しんくんと、ただゆきくんに、わたしたち、ゆりなちゃん、ともみちゃんと、ちひろちゃんと、グミをこぼすつもりでした。ふえが、一回になりました。もうかえりました。おもしろかった一日でした。

8キロもあるて

くたくたで



しにそうな道の

五一一 市川 義正

五・六年生の遠足は、ぜんぶ歩き。たつた2回しかなかつた休けい。2回だけでも、うれしかった。4年の時は、電車があつたで、けつこう楽だつたけど、5年生は、8キロもあるので、すんげいにつかつた。

始めのうちは、楽だけど、4キロくらい歩いたら、急に足が、ちよつたくなつて、休みたいけどがまんして、後ろにいた伊藤とも仁君とワイスや、いろいろなことを話していた。8キロも歩いたので、すべつとくたくたで、足がじんじんするほど痛む感じがした。

編集後記

協力いただきました皆様ありがとうございました。今後とも「けやき」にご支援をお願いいたします。